

つーながれ

学校間交流 ご報告

日頃より本校の教育活動への御理解、御協力いただきましてありがとうございます。

本校では、交流及び共同学習の一環として、近隣の小・中学校、高等学校と学校間交流を行っています。

小学部は、清瀬市立清瀬第三小学校と清瀬市立清瀬第七小学校と交流を行っています。現在は、仮設校舎移転に伴い主にオンラインでの交流を行っています。

中学部は、清瀬市立清瀬中学校との美術作品を交換しての作品交流と、東京都立清瀬高等学校との直接交流を行いました。小学部、中学部それぞれの交流の様子を御紹介します。

清瀬市立清瀬第三小学校との交流

7月と12月の2回本校と清瀬市立清瀬第三小学校の第3学年同士で交流を実施しました。

1回目の交流は清瀬第三小学校の皆さんが西武バスを利用し、来校してくださいました。多目的室で自己紹介、「マイムマイム」「ちびっこカウボーイ」のダンスを行いました。最初は緊張した様子の子供たちでしたが、手をつなぎダンスをするうちに笑顔が見られるようになりました。

2回目の交流はオンラインで行いました。本校からは「おにぎり作ろう」の歌、「おすもう体操」のダンスの発表を行いました。清瀬第三小学校からは運動会で踊った「剣士の旗」のダンスを発表していただきました。オンラインでの交流でしたが、お互いの活動を共有することができ、楽しい時間となりました。

清瀬市立清瀬第七小学校との交流

6月と11月の2回本校と清瀬市立清瀬第七小学校の第4学年同士で交流を実施しました。1回目、2回目ともにオンラインでの交流を行いました。

1回目は自己紹介、猛獣狩りゲーム、ダンスの発表を行いました。猛獣狩りゲームでは、好きな給食をお題に画面越しでお互いに盛り上がる様子が見られました。ダンスの発表になるとモニターに注目してそれぞれの発表を鑑賞しました。

2回目の交流はオンラインで〇×クイズ、ダンスの発表をお互いに行いました。清瀬第七小学校の皆さんは絵、写真を多く取り入れたスライドを準備してくださいました。本校の子供たちに伝わりやすい方法を考えてくださり、清瀬第七小学校の皆さんの温かい気持ちが伝わる交流となりました。



オンライン交流



清瀬市立清瀬第七小学校 4年生からのお手紙

清瀬市立中学校との作品交流

清瀬市と本校では、交流活動の理解推進事業の一環として、市立中学校と毎年、美術や技術・家庭等で製作した作品を交換し合う作品交流を行っています。生徒の日頃の造形活動の成果を展示し合い、創造活動の場とすること、また清瀬市民の方々に互いの作品を鑑賞していただき、清瀬市立中学校と東京都立清瀬特別支援学校中学部との交流に理解を深めていただく機会とすることを目的として取り組んでいます。

今年度は、昨年度に引き続き清瀬市立清瀬中学校と作品交流を行っています。本校からは、中学部の個人製作12点を交流作品として選出し、交流校へ展示してもらっています。交流校からの作品も今後展示する予定です。

東京都立清瀬高等学校との交流

今年度は東京都立清瀬高等学校の少林寺拳法部とダンス部の生徒の皆さんを本校にお招きして、中学部と交流を行いました。少林寺拳法部の気迫のこもった発声や演武に、本校の生徒たちは驚き息をのみながら目が離せない様子でした。またダンス部の息のそろった動きや美しくしなやかな表現には、体を揺らしたり曲に合わせて手拍子をしたりしながら楽しんでいました。交流が終わった後教室に戻ると、「かつこよかった」「高校に行ったらダンスも少林寺拳法もやってみたい」など感想を言う生徒や、少林寺拳法の演武を真似て「ヤー！」と声を出してポーズを決める生徒もいました。

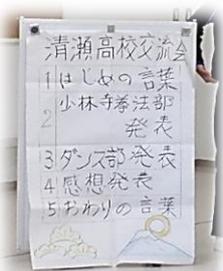


ダンス部の皆さん



少林寺拳法部の皆さん

本校からは、清瀬特別支援学校の紹介シートを作成して高校生の方々に見ていただいたり、会の進行や感想発表などに取り組んだりしました。また、終了後には感想とお礼のカードを作成して清瀬高等学校の方々に渡しました。生徒たちにとって少林寺拳法やダンスを目の前で見ることができる機会は多くないので、とても貴重な学びと経験の場となりました。



司会進行表



お出迎えボード



感想とお礼のカード



学校紹介シート